

## 修了評価の方法

評価基準作成者： 矢野 裕介

評価方法及び合格基準	<p>1 出題範囲 「(1) 職務の理解」から「(9) ところとからだのしくみと生活支援技術」までとする。</p> <p>2 出題形式 五肢択一形式とする</p> <p>3 出題数 20問 (配点：1問5点)</p> <p>4 合否判定基準 100点満点中 60点以上</p> <p>5 不合格になったときの取扱い 担当講師による補習による指導の上、修了評価当日に再試験を実施する。(補習料 2,000円・再評価料 1,000円) 再評価に係る合格判定基準は同上とする 再試験は最大3回まで実施することができる 再試験の結果、合格基準に満たない場合は修了できない</p>
------------	---